

6年生のみなさん、保護者のみなさま

みなさん、元気に過ごしていますか。みなさんのいない学校はとってもさみしいです。3月に入ってずっと、16日の学校再開が待ち遠しく、早くみんなに会いたい、残りの5日間であれもしたい、これもしたいと担任4人で準備をしていました。卒業式も十分な準備の時間もないため、「別れの言葉」を短くし、卒業証書授与の方法もみなさんができるだけ迷いなくできるように簡単に変えて、晴れの日を心待ちにしていました。

ところが、このような状況の中、みなさんの健康を第一に考え、卒業式は行うものの、短い時間で必要最小限の内容にすることになりました。体育館での座席も広く取り、マスクを着けて行きます。1年間積み上げてきた友との別れと卒業の喜びをかみしめる時間を十分とってあげられないことが、本当に申し訳ない思いです。

図書室の武久先生から、図書カードを葉にしたものが届きました。初めて借りた本の題名と6年間で借りた本の冊数が書かれてあります。保健室の若林先生・早川先生から、成長の記録が届きました。そこには6年間で伸びた身長の高さのリボンが付けられています。ほかの先生方も、少しでもみなさんに喜んでもらおうと、式場の準備を行ってくれています。みなさんは、多くの先生方に愛され大切にされています。そのことを忘れないでください。

先生方だけではありません。在校生から葉のプレゼントもあります。かわいい1年生からのメッセージがあり、裏には尾間木小のシンボル「とちの木」の写真と歌詞がついています。在校生の「忘れないでください」のメッセージです。

3月24日は、いよいよ最後の日です。卒業式は「最後の授業」です。6年間で学んだことを行動と態度で表してください。式での証書授与は学年代表一人のみですが、みなさんの名前は一人ずつ担任が心を込めて呼名します。みなさん、「はい!」という元気な返事を体育館に響き渡らせてください。校歌も歌います（練習しておいてね）。みなさんの精一杯を表現してください。

みなさんが元気に登校してくてくれる卒業の日を今から楽しみに待っています。学年みんなで「最後の授業」をつくっていきましょう。

保護者のみなさま

お子様のご卒業にあたりまして、ご一緒に参列いただけませんこと、担任としても大変残念に思っています。このような状況ではありますが、子どもたちはもとより保護者のみなさまにとりましても、一生に一度の卒業式です。学校としまして、できる限りのことを精一杯やらせていただきます。当日は、ともに成長を喜んでいただきますようお願いいたします。

第6学年担任 金井 裕子 富永 俊明 柏木 洋香 吉田 和典